



Weekly 第13号

個室ユニット推進協ニュース

【発行】一般社団法人全国個室ユニット型施設推進協議会

〒226-0015 神奈川県横浜市緑区三保町171-1 TEL: 045-921-0462 / FAX: 045-921-0472

直近1週間の介護関連ニュース（ダイジェスト版）をお届けします。
2017（平成29）年6月26日（月）～7月2日（日）までの1週間です。
詳細は厚生労働省のHPなどで確認してください。

■登録住宅の改修費を支援 困窮者支援・生活保護部会（6月26日）

第3回の社会保障審議会生活困窮者及び生活保護部会が開かれ、居住支援の在り方などを論議した。国交省は「新たな住宅セーフティネット制度」として貸主が低所得者などの入居を拒否しないよう登録した建物の改修費を補助する制度の創設などを提案した。

■老老介護 54.7%過去最高 国民生活基礎調査（6月27日）

厚労省の平成28年度国民生活基礎調査（熊本県除く）によると、65歳以上の人が65歳以上の人を介護する「老老介護」世帯の割合が介護世帯全体の54.7%（前年度比+3.5ポイント）また、ともに75歳以上世帯が30.2%（+1.2ポイント）をそれぞれ占め、いずれも過去最高を更新した。ともに60歳以上世帯は70.3%（+1.3ポイント）で、7割を突破した。

【国民生活基礎調査ポイント】（上記除く）

- ・高齢者世帯数 1327万1千世帯（55万7千人増）。
- ・所得額 1世帯平均所得額545万8千円（3.9万円増）、高齢者世帯308万4千円（11万1千円増）、公的年金・恩給の受給者世帯の中で「公的年金・恩給の総所得に占める割合が100%の世帯」54.1%。
- ・貯蓄額 全世帯1033.1万円、高齢者世帯1224.7万円、児童のいる世帯680万円、母子世帯327.2万円。
- ・相対的貧困率 15.6%（24年度比▲0.5ポイント）、子どもの貧困率13.9%（同▲2.4ポイント）。
- ・生活意識 「苦しい」（「大変苦しい」と「やや苦しい」の合計）56.5%、高齢者世帯52%。
- ・介護の悩みやストレス 「ある」68.9%、「ない」26.8%。
- ・要介護の原因 「認知症」（18%）が初めて1位。以下、「脳血管疾患」（16.6%）、「高齢による衰弱」（13.3%）などの順。

■「高齢者も社会の担い手に」 塩崎厚労相（6月27日）

塩崎恭久厚労相は閣議後の記者会見で28年度国民生活基礎調査の結果について「高齢者が社会の担い手として活躍できるような環境の整備が課題になっている」と述べた。